

2019年度シルクロード学研究会 開催のお知らせ

2019年度シルクロード学研究会を開催いたします。キルギス共和国アク・ベシム遺跡を含め、中央ユーラシア地域における考古や歴史、文化に関する研究や調査についてご報告いただきます。また今回は、中央アジアのキリスト教に焦点をあてる予定です。シルクロード、中央アジアにご興味のある方々のご参加をお待ちしております。

【開催日】 2020年1月25日(土)、26日(日) 【主催】 帝京大学文化財研究所

【会場】 帝京大学文化財研究所 大ホール (山梨県笛吹市石和町四日市場 1566-2)

【参加費】 無料

1月25日(土) 13:00~18:00

- 12:00 開場
- 13:00 開会
- 13:00~13:10 趣旨説明

I. アク・ベシム遺跡の調査

- 13:10~13:30 「2019年度アク・ベシム遺跡の調査」 山内和也(帝京大学文化財研究所)
- 13:30~14:00 「アク・ベシム遺跡の航空写真の解析」 望月秀和(同上)
- 14:00~14:30 「アク・ベシム遺跡の土器と瓦」 榎原功一(同上)
- 14:30~15:00 「アク・ベシム遺跡における動物資源利用」 植月学(同上)
- 15:00~15:30 「ソグド人が利用した植物—アク・ベシム遺跡の植物考古学調査から—」 中山誠二(同上)
- 15:30~15:50 休憩

アク・ベシム遺跡キリスト教寺院跡



II. シルクロードの考古学、ドキュメンテーション

- 15:50~16:20 「キルギス共和国、チュー渓谷西部の考古学踏査(2018・2019年)」 山藤正敏(奈良文化財研究所)
- 16:20~17:10 「中央アジアの考古遺跡のデジタルドキュメンテーションプロジェクト」 Nebbia, Marco(ロンドン大学)
- 17:10~18:00 「モンゴル国ハンザト遺跡の調査~チンギス・カンの庶子コルゲンの一族の宮殿~」 白石典之(新潟大学)
- 18:30~21:00 懇親会(ホテルやまなみ)

1月26日(日) 9:00~13:00

III. シルクロードを東へ向かったキリスト教

- 9:00~9:30 「アク・ベシム遺跡のキリスト教寺院跡の調査」 山内和也(帝京大学文化財研究所)
- 9:30~10:10 「メソポタミアの初期教会様式とアク・ベシム」 岡田保良(国土館大学イラク古代文化研究所)
- 10:10~10:50 「ソグド人と景教」 吉田豊(京都大学大学院)
- 11:50~11:10 休憩
- 11:10~11:50 「中央アジアのキリスト教: シリア語研究の観点から」 高橋英海(東京大学)



アク・ベシム遺跡 全景

IV. 講演

- 11:50~12:50 「トルコ民族とキリスト教」 森安孝夫(大阪大学名誉教授)
- 13:00 閉会

【参加申込、問合せ先ほか】

・参加希望者は1月23日までにメールで teikyo.silkroad@gmail.com に「シンポ参加希望」と明記のうえ、参加予定日、懇親会の出欠をお知らせください。懇親会は参加費5000円程度。

・不明な点などありましたら、上記メールまたは帝京大学文化財研究所(電話055-261-0015 榎原・植月・池田)にお知らせください。

・会場の最寄駅はJR中央線「石和温泉駅」、会場までは徒歩約30分程度。バス路線がありませんので、タクシー等ご利用ください。

・会場まで自家用車利用は可能。研究所敷地内に駐車場があります。周辺にはホテルがいくつかありますので、各自予約願います。

